

佐久穂町役場 地球温暖化防止実行計画(事務事業編) 令和6年度進捗状況

地球温暖化対策推進法に基づく政府の総合計画である地球温暖化対策計画が、令和3年(2021年)10月に改定され、この計画では、中期目標として令和18年(2030年)度において、平成25年(2013年)度から温室効果ガスの排出を46%削減することを目指すこと、さらに50%の高みに向けて挑戦を続けることが表明されています。

佐久穂町では次のとおり温室効果ガスの削減目標を掲げています。

佐久穂町の地球温暖化防止実行計画期間における温室効果ガスの削減目標

1. 基準年度

この計画における基準年度は、国の地球温暖化対策計画との整合性を図るため、平成25年(2013年)度とします。

2. 温室効果ガスの排出削減目標

実行計画期間における温室効果ガスの削減目標は、国の地球温暖化対策計画の目標に基づき、基準年度となる平成25年(2013年)度の二酸化炭素換算の総排出量3,367(t-CO₂)に対し、令和12年(2030年)度までに50%削減し、総排出量を1,683(t-CO₂)とすることを目標とします。

令和6年度の進捗状況

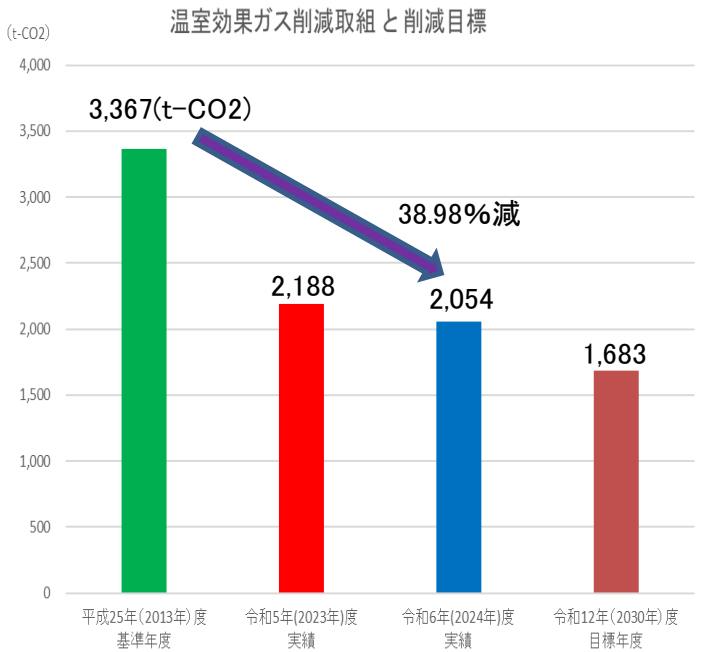
基準年度である平成25年(2013年)度における二酸化炭素排出量3,367(t-CO₂)に対して、令和6年(2024年)度の排出量は、2,054(t-CO₂)であり38.98%の削減となりました。

これは、この間に施設の移管や撤去等が行われたことが、大きく影響したものです。

実質の削減を比較するため、基準年度(平成25年)における移管や撤去等の施設を徐いた場合の二酸化炭素排出量は、2,470(t-CO₂)であることから、基準年度に対して令和6年度では、16.84%の削減となります。

これは、職員の意識向上により、電気使用量や燃料消費の削減が図られたことによるものです。

今後も、全国的に夏場における猛暑日が続く平均気温が高くなるなどエネルギー需要の増加が見込まれますが、計画で定めた目標達成のため温室効果ガス排出抑制に向けた取組みを一層推進してまいります。



令和6年度 温室効果ガス排出状況

ガス別詳細		基準年度 平成25年度			令和6年度 実績					CO2 削減率(%)
		年間消費量	単位	CO2 年間排出量 (kg-CO ₂)	年間消費量	単位	削減量	CO2 年間排出量 (kg-CO ₂)	削減量	
CO2	ガソリン	41,806	L	97,059	28,558	L	△ 13,248	66,302	△ 30,756	△ 31.7
	灯油	288,439	L	718,065	216,640	L	△ 71,799	539,434	△ 178,631	△ 24.9
	軽油	23,452	L	61,426	26,625	L	3,173	68,825	7,399	12.0
	A重油	189,576	L	513,751	0	L	△ 189,576	0	△ 513,751	△ 100.0
	液化石油ガス(LPG)	11,341	kg	68,392	8,104	kg	△ 3,237	24,312	△ 44,080	△ 64.5
	電気使用量 (中部電力(株)ほか)	3,426,582	kWh	1,901,753	3,524,083	kWh	97,501	1,349,646	△ 552,108	△ 29.0
CH4	自動車走行距離	637,040	km	152	537,070	km	△ 99,970	189	37	24.1
N2O	自動車走行距離	637,040	km	4,749	537,070	km	△ 99,970	3,941	△ 808	△ 17.0
HFC	カーエアコン からの排出	83	台	1,619	86	台	3	1,845	226	14.0
計				3,366,967				2,054,494	△ 1,312,473	△ 38.98